

会議録

会議の名称	第3回西東京市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	平成28年2月15日 午後2時から午後4時まで
開催場所	エコプラザ西東京（講座室Ⅰ・Ⅱ）
出席者	【委員】 山谷委員、一方井委員、三澤委員、福田委員、平山委員、笠原委員、関野委員、草野委員、渡部委員、田中委員、斉藤委員、大沢委員 【事務局】 松川部長、遠藤課長補佐兼ごみ減量係長、藤巻清掃係長、岩崎技能長、磯部技能長、三村技能主任、都築主査、小島主事
議題	(1) 西東京市一般廃棄物処理基本計画の評価等について (2) その他
会議資料の名称	資料1 第2回西東京市廃棄物減量等推進審議会会議録 資料2 一般廃棄物処理基本計画 取組状況
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>発言内容等</p> <p>1 会長から開会の挨拶</p> <p>2 事務局から会議録について説明 第2回審議会の会議録は承認された。</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 西東京市一般廃棄物処理基本計画の評価等について (資料2) 西東京市一般廃棄物処理基本計画 取組状況の説明 (委員の意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【委員】 西東京市は生ごみの分別回収や堆肥化は多摩26市の中でも献身的に取組んでおり、今後の取組が期待できる。 ・【委員】 剪定枝の回収についても今年度大幅に目標を上げて達成が見込まれているところは評価できる。 ・【委員】 むいぐるみ等の回収は今まで資源化の取組が行われていなかったが、今年度は積極的に行っているところは評価できる。 ・【委員】 生ごみ減量事業は今後も取組を行っていくか教えていただきたい。 ・【事務局】 今後も同様250世帯に生ごみ分別回収を行っていく予定である。 ・【委員】 市民がごみの減量に関心を持ってもらうためには、今後も引き続き行っていただきたい。またコスト面や受け入れ側の事業者との兼ね合いを加味して今後世帯数を増やすのか考えていただきたい。 	

- ・【委員】今年度の小型家電の回収量は伸びているのか教えていただきたい。
- ・【事務局】回収当初は粗大ごみから小型家電へと移行した関係から回収量は多かったが、今年度については買い控えや景気の動向が影響し約300 tに落ち着いている状況である。
- ・【委員】事業者における方策の中の廃棄物管理責任者講習会は未実施か。今後は行う予定はあるのか。
- ・【事務局】今年度は未実施になっているが今後実施する予定である。
- ・【委員】今後は廃棄物管理責任者講習会を積極的に実施し、事業系ごみの発生源における排出抑制を行っていただきたい。
- ・【委員】事業者は具体的にどの範囲までのことを指すのか。
- ・【事務局】事業を行っている商店を指すので、大型店舗から個人商店も事業者該当する。
- ・【委員】事業者の中には事業系ごみを家庭ごみと一緒に出している業者がいると思うが、そういった業者にはどういった対策を行っているか。
- ・【事務局】西東京市としては事業者には事業系で業者と契約していただいているので、そういった家庭ごみで出している事業者にはきつく指導していきたい。
- ・【委員】柳泉園で検出された水銀の量を考えると事業系ごみの処理・処分が原因だと思うが、これからは今回のようなことが起こらないように啓発を行っていただきたい。
- ・【事務局】現在第三者委員会立ち上げ原因究明に当たる予定である。
- ・【委員】市民のダンボールコンポストへの関心について教えていただきたい。
- ・【事務局】環境フェスティバルでダンボールコンポストの使い方の説明を行っているが、以前よりは関心が薄れてきている。
- ・【委員】現在無料でダンボールコンポストのモニターを行っていると思うが、無料だと返って関心が薄れるので、今後はお金を払ってもらって行った方が良いと思う。
- ・【委員】学校における環境学習として副読本作成とあるが詳しく教えていただきたい。
- ・【事務局】まだ検討中だが小学4年生以上を対象とした環境学習がされており、お子さんから親御さんに伝わるのではないかと考えている。
- ・【委員】スイスでは環境学習が幼稚園から行われており、できるだけ小さな頃から学習することで、環境に対する意識が根強いものになると思う。
- ・【委員】東南アジアでは徹底したごみの分別を行えるまで10年かかったので西東京市でも根気強く環境学習を行っていくことが必要だと思う。

- ・【委員】 現在、戸別収集の物と集積所で収集している物があるが、将来的には全て戸別収集にする予定はあるか。
- ・【事務局】 将来的には戸別収集にしていきたい考えはある。
- ・【委員】 ごみ分別アプリのダウンロード数はいくつか。
- ・【事務局】 約1万ダウンロード数であり月々増加している。
- ・【委員】 ごみ分別アプリを使用していて大変便利だが、1クリックで粗大ごみ申込画面へ移動できたら便利だと思う。
- ・【委員】 事業系ごみについては業種別で細かく分けていただきたい。

(2) その他

- ・平成28年度廃棄物減量等推進審議会の流れの説明
- ・平成28年度は一般廃棄物処理基本計画の後期5年の見直しを行う